



遊 あそび
平早勉
の世界

タイ北部の山中に少数民族、メオ族の村を訪ねました。村には小さな小学校もあり、授業が終わると、野良仕事の手伝いに畑に出かけたり、幼い弟を背負って豚の世話をする10歳ほどの女の子の姿を見かけます。荷車の車軸を、遊びの道具に改造しているのは男の子。車軸に腰かけて急坂を一気に下る快感に酔っていました。
 (タイ・メホーン郊外)

手作り楽器のワークショップ

フィルムケースなどを音のでる道具―楽器に変身させて、作った楽器でみんなで合奏。身近な材料や廃品を活用して音楽遊び、リズム遊びを楽しむプログラム。特別な「楽器」を使わなくても、「音楽」を楽しむことができます。自分たちで演奏することで、「音楽」をより身近に楽しむことができます。



▲シャカ、シャカ、シャカ。出来上がった「楽器」で合奏を楽しむ子どもたち(大阪府吹田市千里丘児童会館での「手作り楽器のワークショップ」。平成8年12月)

アニメ・ワークショップ

優れた映像作品に触れることと、遊びを通して映像の仕組みを考えることができるプログラム。アニメーションが動いて見える仕組みを、簡単な絵を描いて作る「ばたばたアニメをつくろう」や特別な道具を必要としない「くるくるアニメをつくろう」などのワークショップで構成されています。



▲「うまく出来るかしら」フィルムケースで楽器を作る児童厚生員(青森県八戸市公会堂での「手作り楽器のワークショップ」。平成8年12月)

パソコン遊びのワークショップ

現代っ子にとって、コンピュータは身近な「道具」の1つ。しりとりや暗号解読などの「ことば遊び」、市販ソフトを活用したグリーンカード作り、展開図を作成して宝箱を作るプログラムの中から幾つかを選んで実施しています。(こどもの城)のスタッフが立ち会って、準備と事前の講習会を行い、その後は説明を受けた児童厚生員がワークショップを運営します。パソコンはもっと身近で、遊びの世界を広げてくれる道具になるのです。



▼説明を受ける児童厚生員も、真剣そのもの(石川県小松市中央児童センターでの「パソコン遊びのワークショップ」。平成8年10月)

動くこどもの城

〔こどもの城〕では、国の助成を受けて平成6年度から〈動くこどもの城〉を実施しています。各部のスタッフが全国各地に出かけ、子どもたちやその家族に〔こどもの城〕の活動プログラムを実施し、併せて児童の健全育成に関わる児童厚生員などを対象に研修を行い、開館以来11年間にわたる活動の中から蓄積されてきたプログラム(活動)を紹介する活動を実施しています。今までに訪れたのは、全国25都府県45か所になります(平成8年度実施予定を含む)。今月号は、〈動くこどもの城〉の活動の中から5つを紹介します。

▼なわを使ってちょっと変わったスポーツに挑戦。(静岡県麻機児童館での「たのしいスポーツに挑戦」。平成8年9月)



▲「新聞紙」もりっぱなスポーツの「道具」になります。(埼玉県白岡町コミュニティセンターでの「たのしいスポーツに挑戦」。平成9年2月)

楽しいスポーツに挑戦

楽しく運動すること、一緒に運動する仲間を作ること、そして何より「運動するぞ」と構えないこと―これが「運動を楽しむ」コツです。「たのしいスポーツに挑戦」では、新聞紙、なわ、ボール、フライングディスク(フリスビー)など身近なもので楽しくスポーツする工夫の数々を紹介しています。特別な施設・設備などを必要としないので、場所、人数、年齢によってさまざまな形にアレンジできます。だれにでも手軽に楽しめます。

ビクトル・ダミコ展
こどもアートカーニバル

〔こどもの城〕開館10周年記念プログラムとして開催された、ニューヨーク近代美術館の初代美術教育部長、ビクトル・ダミコ考案の、子どものためのアートプログラム「こどもアートカーニバル」と、その業績を紹介する展覧会です。



「こどもアートカーニバル」は、光や色、手触りなどで美術の基礎となる感覚を刺激する〈動機づけエリア〉と自由にコラージュやペインティングなどの造形美術の活動に取り組む〈ワークショップエリア〉の2つで構成されています。(愛知県児童総合センターでの「ビクトル・ダミコ展」)

平成8年度〈動くこどもの城〉プログラム一覧

〔こどもの城〕のさまざまな活動が〈動くこどもの城〉のプログラムとして、各地で行われています。平成8年度の実施プログラムは下記のとおりです。毎年新しいプログラムも加えられます。詳しいことは、〔こどもの城〕企画部☎03-3797-5665へお問い合わせください。

- 児童館などで子どもや家族を対象に行うプログラム
 楽しいスポーツに挑戦(体育)／お母さんと赤ちゃんのすくすく体操(体育)／パソコン遊びのワークショップ(プレイ)／おんがくがスキ!(音楽)／がらくた楽器のコンサート(音楽)／アニメ・ワークショップ(AV)／映像探検・写真ワークショップ(AV)／ボランティア交流プログラム(研修)
- 児童厚生員などを対象とした実技講習会
 造形ワークショップ(造形)／手作り楽器のワークショップ(音楽)／不思議な映像実験室(AV)
- 巡回展示とワークショップ
 ブルーノ・ムナーリ展(造形)／ビクトル・ダミコ展～こどもアートカーニバル(造形)／造形ワークショップ展(造形)／昔あそび大集合～お父さんの少年時代(企画)

昔から海や川などと密接なつながりをもって品川。1991年にオープンしたしながわ水族館は、海や川に棲むさまざまな生物との「ふれあい」をテーマにしています。約450種類、10000点の生物たちが、みなさんを迎えてくれます。ロマンあふれるトンネル水槽や、東京で唯一のイルカショー、愉快的アシカショー、ペンギンランドなどで、ご家族、あるいはカップルで、のんびりしたひとときをお過ごしください。

●開館時間/10:00-17:00(入館は16:30まで)
 ●休館日/毎週火曜日(当日が祝日の場合は次の平日)
 ※春休み・GW・夏休みは休まず営業いたします。詳しくはおたずね下さい。
 ●料金/大人900円、小・中学生500円、幼児(4才以上)300円
 ●交通機関/①京浜急行「大森海岸駅」下車徒歩約5分
 ②JR京浜東北線「大森駅」下車徒歩約15分
 ③JR京浜東北線「大井町駅」より無料送迎バス約15分
 ④日の出橋より水上バス約35分
 ※車でお越しの方は、しながわ区民公園南駐車場をご利用下さい(有料)。115台駐車可能。駐車台数に限りがございますのでなるべく上記交通機関をご利用ください。

品川区勝島3-2-1
 TEL.03-3762-3431

SHINAGAWA AQUARIUM
しながわ水族館

春うらら、
 東京名物、
 しながわイルカ。

東京唯一の
 イルカショー
 開催中

魚のワチ展
 3月20日(水)～5月5日(日)
 春休み期間(3/19-4/7)と
 ゴールデンウィーク期間(4/27-5/5)は
 休まず営業いたします。

4月10~20日 ギャラリー 国際色豊かにアートスケープ展

東京・横浜地区のインターナショナルスクールの子どもの美術作品展「アートスケープ展」が4月10~20日、1階アトリウム・ギャラリーで開催されます。

この展覧会は「こどもの城」が開館してから、毎年開催されている恒例の美術作品展。50か国以上の国籍を持つ11~18歳(日本の小学5年生~高校3年生に当たる)の子どもたち500人以上の水彩画、油絵、版画、陶芸、ガラス工芸、建築、写真などの作品が展示されます。

今回は、インターナショナルスクール生徒の作品に加え、日ごろから聖心インターナショナルスクールと交換学生などを通して交流のある、武蔵野東学園(東京)の生徒によるマルチメディアに関する作品、粘土の作品、更に交流の様子

を記録した写真も併せて展示されます。

また、最終日の4月20日にはインターナショナルスクールと武蔵野東学園の生徒たちによる絵画・陶芸・宝飾などのワークショップも予定。日本で暮らしている外国の子どもたちと「アート」を通して交流することができます。だれでも参加できます。

展覧会の参加校は、聖心、聖メリー、清泉、横浜、ASIJ(アメリカンスクール)の各インターナショナルス



陶芸のワークショップ(昨年の「アートスケープ展」から)

平成9年度「児童福祉週間」標語
けんかをするときみしいよ
なかよくすると楽しいよ

クールと武蔵野東学園の6校。アートスケープ展への入場は無料ですが、「こどもの城」へ入館する場合には入館料が必要です。

平成9年度「こどもの城」児童厚生員等実技指導講習会 2回の宿泊研修と1回の通いの講習

こどもの城 と なかまたち

平成9年度「こどもの城」児童厚生員等実技指導講習会の内容が決まりました。今年度は、2泊3日の宿泊研修を2回、2日間の通いの講習会を1回、計3回の講習会を予定しています。

会場は、いずれも「こどもの城」で、それぞれの詳細は、それぞれの講習会開催日の2か月前ごろにお知らせします(申し込み受け付けは、1か月前ごろを予定)。お問い合わせは「こどもの城」研修教養部(☎03-3797-5665)へ。各回の概要(予定)は次のとおりです。内容が変更されることもありますので、事前にご確認ください。

☆第1回「こどもの心をつかむ紙しばい」

【日時】5月14・21日

【概要】幼児から高学年の子どもまでが楽しめる、紙芝居の魅力を探ります。2日間の通いコースで実技指導します。

☆第2回「こどもが主役の楽しい集いのヒント集」

【日時】10月1~3日

【概要】子どもが生き生きとする児童館ならではのプログラム作りとは何か?ゲームなどの実技指導、演出法、ボランティアなど

の人材の活用法を学びます。

☆第3回「季節行事と劇遊び〜プレイ事業部の活動から」

【日時】平成10年1月21~23日

【概要】プレイホールで開催している、節分やひな祭りなどの季節行事の企画・運営の方法。幼児のグループを対象にした劇遊びの実際を学びます。



実技を中心とした「こどもの城」の講習会

家族そろって 「あそび」に挑戦 毎月一回のFPT



「コリントゲーム」作りに取り組む親子(FPTの活動から)

「ファミリープレイタイム」は親子で「あそび」に挑戦するプログラム。毎月1回日曜日、10~20組の家族を対象に、野外クッキングや野外クラフト、季節の遊び、パソコンなどさまざまなジャンルの「遊び」を楽しんでいます。

3年前から始められたプログラムで、主に幼児から小学校の子どもと親を対象に、「親子の遊び」を提案しています。子どものためのものでなく、また親向けのものでもなく、親子がいっしょに遊び、楽しめるプログラムを提案。毎回多くの参加者があります。

今までに「アウトドアでおやつクッキング〜焼きいも&スナックパン」「パソコンでデザイン!〜ペーパープレーン」「お部屋でチャレンジ!〜室内記録ゲーム」「アクセスサー〜七宝焼き風ペンダント作

り」「クラフト〜音の出るおもちゃを作ろう」「コリントゲーム作り」などの活動を行ってきました。

「親子で参加して、〈あそび〉のエッセンスを持ち帰ってもらい、家でも楽しんでもらえれば、と思います」とプレイ事業部の担当者。4月からの予定は現在計画中です。お問い合わせは、「こどもの城」プレイ事業部(☎03-3797-5661)へ。



「こどもの城」の春休み 3月20日から楽しい催しがいっぱい

「こどもの城」の春休み特別期間は、3月26日~4月6日。こどもの城映画劇場「見えないものを写す〜特殊撮影の世界1」、身近な道具でスポーツあそび〜パート3など楽しいプログラムがいっぱいあります。

「春分の日」の3月20~23日の日曜日までを「プレ春休み期間」として、春休みと同じように親子で、友だち同士で楽しめるプログラムを用意しました。ぜひ遊びに来てください」と「こどもの城」のスタッフ一同、話しています。

春休み人形劇フェア

3月28~30日 フリーホール
家族みんなで楽しめる人形劇やパネルシアターを日替わりで上演

する「春休み人形劇フェア」。その出演グループと演目が下記のように決まりました。公演時間は、各日11時と3時の2回です。

【3月28日】大型からくり紙芝居「からからからが……」(パペットシアターおまけ)

【3月29日】人形劇「赤ずきんちゃん」ほか(歩く人形劇場)

【3月30日】ドキドキドン1年生(ばねるっば)

GO! GO! ジャンケンキッズ 3月20~23日、4月5~6日 屋上ふしぎが丘

ボランティアのおおさん、お姉さんたちが中心となって考え、運営する「GO! GO! ジャンケンキッ

「保育活動展」が開催され、保育クラブや幼児グループの活動写真や子どもたちの作品が展示されました。今回は、活動中の様子を取ったビデオの上映が加わり、訪れたメンバーの家族に、日常の活動の様子が分かる好評でした。(3月1・2日、保育室)

プレイホールで「みんなでひなまつり」が行われ、会場はかわいいおひなさまとおだいりさまでいっぱいになりました。(3月1・2日)



ズ)いろいろな「じゃんけん」(4種類)をクリアして、「NCC(こどもの城)公認ジャンケンチャンピオン決定戦」に挑戦するゲーム大会です。

グループ対抗でじゃんけん勝負をしてゴールを目指す「みんなでゴール」。ルーレットのゲー・チョコ

キ・バーと勝負する「くるくるルーレット」。負けると決められた所まで走っていかねばならない「Runランらん」など、趣向を凝らした「じゃんけん」を考えています。「君もいっしょに、いろいろな「じゃんけん」をクリアして、ジャンケンチャンピオンを目指そう」と担当者。

「こどもフェスティバル」「アニー」に「友の会」会員をご招待!

友の会 だより

官製はがき下記事項をご記入のうえ、「こどもの城」友の会事務局(〒150 東京都渋谷区神宮前5-53-1)までお送りください。

■希望公演名と公演日・公演時間/希望者全員の氏名と年齢/会員代表者氏名と会員番号/住所・電話番号

【締め切り】平成9年3月31日(月)消印有効 ※当選者には4月中旬までに郵送でお知らせいたします。

春のファミリーハイキングは5月25日に開催予定

5月恒例のファミリーハイキングが5月25日(日)に予定されています。行き先などの詳細は次号(4月15日)でお知らせいたします。お問い合わせは事務局まで。

5月3日=あともの時間はアンデルセン(劇団あとも)

4日=愉快なコンサート(ロバの音楽座)

5日=おんがくがスキ!(おんがくずき)

各公演の11時と3時30分の回に各50人。

☆青山劇場「アニー」
4月29日の12時、5月5日と11日の12時または4時30分の各回に小学生以上の親子ペア各1組。
【お申し込み方法】

童話の世界

新日本フィル '97
コンサート
サモソのト
vol.7

97年4月29日(祝) 2:00開演 オーチャードホール
指揮=井上道義 管弦楽=新日本フィルハーモニー交響楽団

プロkofiev作曲 交響的物語「ピーターと狼」
チャイコフスキー作曲 バレエ「くるみ割り人形」
「白鳥の湖」「眠りの森の美女」より

料金: S 5,000円 A 3,000円(複数購入割引有り)
お問合せ・お申込み: 新日本フィルチケットボックス(03-3499-1531)
クレジット取扱い: VISA、MASTER、DC、JCB

※小さなお子様のために託児所サービスを実施しております。
※この演奏会は東京都シルバーエイジ芸術産産補助事業です。都内在住在勤の65歳以上の方には割引(S券のみ)がございます。

インフォメーション

青山劇場

- 「MAMA, I WANT TO SING」
▽3月7~16日▽S=8,500円、A=7,000円
▽出演=ドリス・トロイほか
- 岩男潤子
▽3月17・18日▽全席4,800円
- 「奇跡の人」
▽3月28日~4月13日▽S=8,000円、

青山円形劇場

- 海老原美代子ベリーダンスグループ 発表会「気の舞」
▽3月17・18日▽2,500円(当日3,000円)
- MY DREAM '97
▽3月20~23日▽A=5,000円、B=4,500円
▽構成・演出・振付=榎戸利恵
- キッズ・ネット・フェスタ'97 Vol.1
▽3月24日▽大人4,000円、子ども2,000円
▽出演=ラルフ・マクドナルドほか▽4歳以下入場不可
- おんがくのおもちゃばこーその7
▽3月25日▽大人2,500円、子ども2,000円(当日券は500円増)
- ほくらのサウンド'97 第11回こどもの城音楽クラブ合同コンサート
▽3月26~28日▽入場無料(ただし、入館券と当日配付の入場整理券が必要)
- こどもの城ファミリーコンサート

「五線譜のなかの動物たち パッパの音楽遊園地 サ☆カーニバル」

▽3月31日~4月6日▽2,800円▽出演=伊藤エイミーほか(ピアノ)、桐山なつき(ヴァイオリン)、みっせなこ(役者)、白井博之&児玉順子(Wテイク)

●最強★プラネタリアム4th アドベンチャー「デブ・ジャ'97〜最強のハイブリッドバージョン〜」

▽4月12・13日▽3,000円(当日3,300円)▽作・演出・映像=新井純

●ミラクルパーカッションアンサンブルコンサート「春」

▽4月15~17日▽一般4,000円(当日4,500円)、高校生以下2,000円(当日2,500円)、3回通し券10,000円

ご予約・お問い合わせは、青山劇場予約センター ☎03-3797-1400 へ。

さあ、東京港探検に出かけよう!

とうきょうこう たんけん で

今 東京港には、遊びながら学習できるポイントがた〜くさん。葛西臨海水族園やしながわ水族館では、海にすむ動物の生活が観察でき、船の科学館では、港の役割や船に関するいろいろな事が学べます。

でも、勉強ばかりしていると疲れちゃうと言う君には、お台場のセガジョイポリスがおすすめ。もうすぐ春休み、家になんかいないで東京港トレッキングに出発進行!!

東京都観光汽船株式会社
〒111 東京都台東区花川戸1-1-1
浅草営業所 ☎(03)3841-9178 日の出営業所 ☎(03)3457-7830